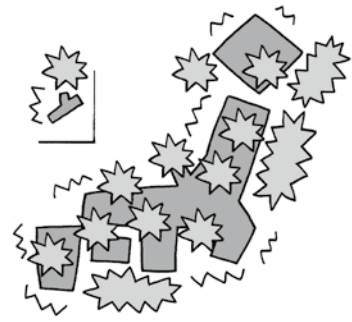


もし地震が発生したら

全国で

大きな地震が相次いでおり、日南町でも今年1月6日に震度5弱の地震が発生しました。地震はいつ発生するか分かりません。いざという時に冷静に行動できるよう、日頃から身を守る行動を確認し、十分な備えをしておくことが大切です。



【地震発生時には】

震度5以上

の地震が予想されると、テレビやラジオ、エリアメール、防災無線などで「緊急地震速報」が流れます。ただし、震源が近い場合は、揺れが始まってから速報が流れることがあります。



【緊急地震速報や強い揺れを感じたら】

- ・丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない・倒れてこない・動いてこない」場所で低い姿勢をとり、揺れが収まるまで待ちましょう。
- ・やけど防止のため、コンロなど火を使っていたら揺れている間は消火せずコンロなどから離れましょう。
- ・屋外にいたら、屋根の直下やブロック塀・看板などから離れましょう。



【地震発生直後には】

火元の確認と初期消火

- ・火を使っているときは揺れがおさまってから火の始末をしましょう。
- ・出口を確保する
揺れがおさまってから避難できる出口を確保しましょう。
- ・危険な場所に近づかない
瓦が落ちそうな軒下、ブロック塀・電柱・看板・自動販売機などに近寄らないようにしましょう。

【地震発生後には】

避難の前に安全確認

- ・避難が必要な場合は電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めてから避難しましょう。
- ・正しい情報を集める
ラジオ、テレビ、行政などからの正しい情報を集めましょう。



日頃から地震に備える

【家の周りの防災・減災】

- ・屋根瓦やアンテナが不安定になつていれば補強しましょう。
- ・雨どいの損傷、雨戸・網戸のたてつけを確認し落下危険があれば補修しましょう。
- ・ベランダは整理整頓し、落下の恐れのあるものを置かないようにしましょう。
- ・ブロック塀の耐震性を確認しましょう。
- ・玄関まわりに自転車や植木鉢など出入りに支障となるものを置かないようにしましょう。



【家の中の防災・減災】

- ・冷蔵庫・食器棚・本棚・タンス・テレビなど転倒しそうなものは固定しましょう。
- ・食器棚、本棚に飛び出し防止器具を取り付けましょう。
- ・寝室には高く倒れやすい家具を置かないようにしましょう。
- ・地震を感じて自動的に家庭の電源を遮断し電気火災を防ぐ感震ブレーカーを設置しましょう。
- ・吊るすタイプの照明器具はなるべく使わないようにしましょう。
- ・キャスター付きの家具はなるべく避けましょう。



政府広報オンライン

【問合せ】役場 総務課 82-11111

